

【指定期間評価様式】

指定期間（令和6～7年度）中の県営住宅等（弘前地区）管理運営状況

県所管課	青森県中南県土整備事務所 建築指導課
指定管理者	豊産管理株式会社 代表取締役 竹谷 佳野
指定期間	令和6年4月1日～令和9年3月31日 ※ただし令和8年4月1日～令和9年3月31日の期間は今回の評価から除く

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
入退去管理業務	入居者の募集・申込受付、入居者資格予備審査、抽選の実施、入居予定住戸修繕、入居手続、退去手続、退去検査、敷金等の精算・返還手続等を行う。
家賃決定のための収入認定業務	入居者への収入申告書の配付回収・予備審査、収入認定通知書の発送、申告関係書類の保管等を行う。
滞納家賃等の収納、納付指導業務	納入通知書の配付・再発行、家賃減免申請の受付・予備審査、滞納家賃等の納付指導・現金収納等を行う。
駐車場の管理業務	駐車場の利用募集案内、利用承認申請書等の受付・予備審査、抽選の実施、パトロール業務、返還手続等を行う。
施設の維持修繕及び保守点検業務	施設の経常的修繕・空家修繕、保守点検（エレベーター、給水施設、防災設備、浄化槽、遊具、樹木等）等を行う。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
県営住宅入居率	R6		71.5%		-1.7%
	R7		69.5%		-2.0%
	平均		70.5%		
	R5(参考)		73.2%		
収入申告回収率	R6		100.0%		0.3%
	R7		99.8%		-0.2%
	平均		99.9%		
	R5(参考)		99.7%		

【増減理由】

- ① 入居申込は、給湯設備を有する住戸で、商業施設が徒歩圏内といった利便性の良い立地の団地で低層階の住戸に需要が多いが、条件の良い空家は現在用途廃止に伴う移転先候補に選定されており、公募できないため、更に入居申込数が減少している。
また、名義人の高齢化が進んでおり、施設や親族宅への転居や死亡による退去が増えている。名義人死亡の場合は、子が要件を満たせず承継できない事案が毎年発生している。
※令和7年度入居戸数：14戸、退去戸数39戸（特定住替え入居1戸・退去2戸含む）
- ② 収入申告書未提出者に対し、電話と文書による催促を徹底して行ったが、1戸が未申告であった。

3 指定期間中の評価結果

評価項目	指定管理者 自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	4	5	管理業務仕様書に基づいた業務を行っていることに加え、高齢世帯等へのサポートなど、サービスの維持、向上に向けた取組が行われているが、事業計画で定めた人員及び体制が整っていないため一部改善を要する。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	4	4	入居者募集を広く周知しているほか、退去検査から次の募集まで速やかに実施しており、利用促進に向けた取組が行われている。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	4	4	建物、設備及び駐車場などの補修が必要な箇所は速やかに修繕しており、適時、点検を実施している。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	4	4	業務時間外や休日等でも住民等からの通報に対し、携帯電話への転送により 24 時間の緊急連絡体制で対応している。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	4	4	収支計画書に基づいて、指定管理料が適正に執行されている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか	4	5	窓口業務等は適正に行われており、なおかつ退去検査から次の募集までを速やかに実施し、未申告者へも督促を徹底して行っていることから、成果目標達成のための努力が図られている。
⑦その他法令等を遵守した管理運営が行われているか。	4	4	関係法令を遵守するほか、個人情報保護に係る規定を社内で定め、その他法令等を遵守した管理運営が行われている。
総合評価	4	4	管理業務仕様書等に基づき適正に管理しており、業務水準書等の内容を上回り、優れた実績を上げているが、事業計画で定めた人員及び体制が整っていないため一部改善を要する。

○評価基準

- 5（秀）：業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績をあげている
- 4（優）：業務水準書等の内容を上回り、優れた実績をあげている
- 3（良）：業務水準書等の内容が満たされている
- 2（可）：業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する
- 1（不可）：業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する

○評価方針

- ・指定管理者自己評価及び県所管課評価の数値は令和〇〇年度及び〇〇年度の平均評価点数の少数第一位を四捨五入した点数とする。
- ・コメント欄には令和〇〇年度評価に対して令和〇〇年度評価はどのように推移したのか（業務水準が改善した、現状維持で推移、等）を中心に記述すること。